



ばらばらで一緒

～美香保中だより～

発行 札幌市立美香保中学校

住所 東区北17条東6丁目1-1

電話 (011)-711-8151

『ありがとう』『いってらっしゃい』

校長 伊達 峰史

本日、1学期の終業式では、全校生徒に向けて、次のこととお話しました。

4月9日。入学式。私は皆さん向けにこう話しました。「自分や他者を大切に、しなやかな強さを発揮し、素敵な出逢いを創り上げていくためにも、“ばらばらで一緒”の学校を創っていきましょう。」と。あれから約4か月が経とうとしています。

- ・自分や他者を大切にすることができましたか？
- ・しなやかな強さを発揮することができましたか？
- ・素敵な出逢いを創り上げていますか？
- ・私たちは、みんなそれぞれ違います。外見も、性格も、考えていることも、そう、‘ばらばら’です。その‘ばらばら’を互いに認め合い、生かし合ってこそ、人と人は心でつながり、‘一緒’になることができます。そんな“ばらばらで一緒”の学校づくりに参画することができましたか？

さて、1学期が終わる今日、私から皆さんに伝えたい言葉が二つあります。

一つ目は、『ありがとう』という言葉です。

なぜなら、この1学期、皆さんの頑張り笑顔にたくさん励まされたからです。「生徒がこんなに頑張っているんだから、自分も頑張らないと！」という気持ちに何度もなりました。特に、旅行的行事、美中オリンピック、学年体育大会、各種生徒会企画などにおける皆さんの頑張り笑顔はとても素敵でした。

もちろん、頑張れないときや笑顔になれないときもあったでしょう。でも、そうしたときも含めて、今日、こうして、あなたはココにいます。自分では気付いていないかもしれませんが、あなたはあなたなりに色々なことを乗り越えて、今日、この終業式を迎えているのです。よく、今日という日にたどり着きましたね。そんなあなたの健気な姿にまた励まされています。

だから、心を入れて伝えます。『ありがとう』

二つ目は、『いってらっしゃい』という言葉です。

『いってらっしゃい』は、「行く」と「いらっしゃる」が合わさってできた言葉です。「いらっしゃる」は、「来る」の尊敬語になります。つまり、『いってらっしゃい』には、「出かけて行っても、元気に戻ってきてね。」という送り出す側のエールが込められています。

私は、この『いってらっしゃい』という言葉に、「2学期始業式、元気に戻ってきてね。」という意味と、もう一つ意味を込めたいと思います。それは、

「ちょっとだけ無理なことに挑戦してこーぜ」

これは、漫画『宇宙兄弟』にあるセリフで、私のお気に入りの一つです。挑戦することに失敗はありません。挑戦して上手くいかないことがあったとしても、そこから学べるものが何かしらあるはずなんです。

未来は、‘今’という瞬間が連続した先にあります。つまり、この‘今’をどう過ごすかによって、未来は変わります。さあ、あなたは、夏休みという‘今’をどう過ごしますか。2学期の始業式、挑戦を通してちょっぴりたくましくなったあなたに会えることを私は楽しみにしています。

それでは、最後に、心を入れて伝えます。『いってらっしゃい』

今学期、教職員による校内研修会の中で、「『失敗したくないから、挑戦しない。』という生徒がいるかもしれない。」という意見がありました。一方で、「自分たち教師が失敗させないようにと手をかけ過ぎているかもしれない。」という意見もありました。子どもの失敗する権利を保障し、失敗したときこそ、子どもが成長するチャンスと捉えていきたいものです。

ちなみに、漫画『宇宙兄弟』には、こんなセリフもあります。

「本気の失敗には価値がある。」「失敗を知って乗り越えたモノならそれはいいモノだ。」

家庭・地域の皆様と軌を一にして、美香保っ子の「粘り強く挑む力」を育てていきたいと考えております。

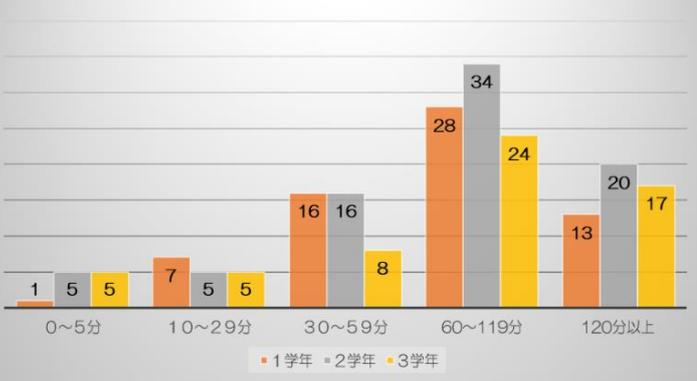
※引用(斜体部分):『宇宙兄弟』小山宙哉/講談社

令和6年度 美香保中学校「学習と生活に関するアンケート

全校集計分析（1学期）から見えてきたこと

全校生徒を対象に実施している「学習と生活に関するアンケート」は、今年度で7年目となります。学校でも授業や指導の改善に活用していきませんが、ご家庭でも明日からの夏休みの生活や学習の見直しなどに活用していただけると幸いです。

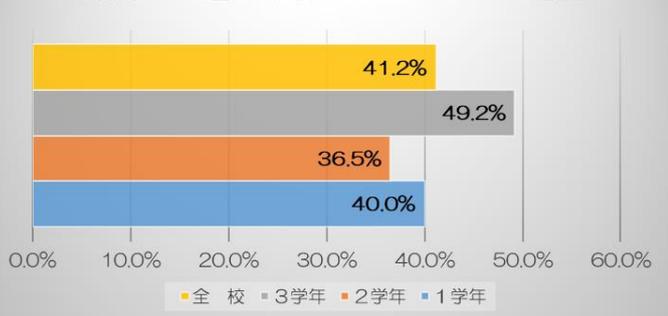
家庭学習時間（平日）



家庭学習時間（土日）



家庭学習で苦手教科に力を入れている割合



家庭学習では、「苦手教科の克服を図る」取組をしている生徒の割合が1学年41.8%（昨年度1学期1学年比-1.8ポイント）、2学年36.5%（同2学年比-2.2ポイント）、3学年49.2%（同3年生比+19.5ポイント）で、全体では37.7%（昨年度全体比+1.0ポイント）となっています。

3学年を中心に苦手教科の克服を図ろうとする前向きな姿勢がみられます。ただし今年度1学期の家庭学習の取組時間については心配されることがあります。7年間の調査の中で、1学年については、平日の取組時間は4番目の低さで、特に土日の取組時間は最も低くなっています。2学年は、1学年の1学期の学習時間が、平日・土日ともにそれまでの6年間でも最も多く確保されていましたが、今回は、7年間の中で平日3番目に低く、土日の学習時間は2番目の低さとなってしまいました。1学年1学期から1人平均で1日あたり20分程度の減少となっています。3年生でも7年間の調査の中で、平日、土日ともに、調査を開始した平成30年度に続き2番目に低くなっています。

家庭学習に取り組む時間については、平日、土日ともに家庭学習の取組10分以下の生徒の割合は全体では昨年度より1、3学年で増加しています。また平日、土日ともに120分以上家庭学習に取り組む生徒の割合は、昨年度比で全校の割合で半減しています。特に1、3学年で20ポイント程度下がっています。夏休みを控えて、家庭学習の取組を大切にする習慣を身につける取組が大切です。

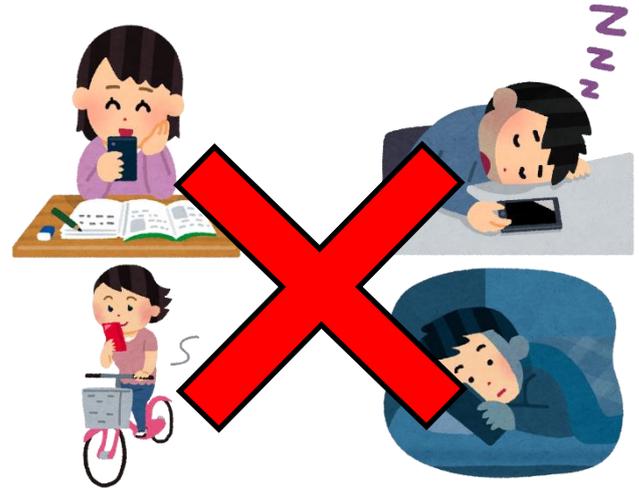
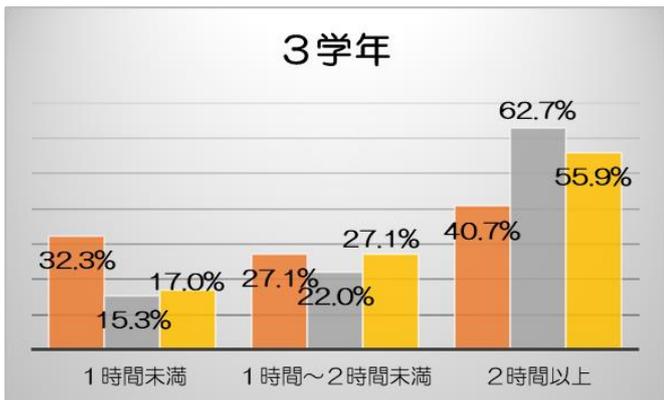
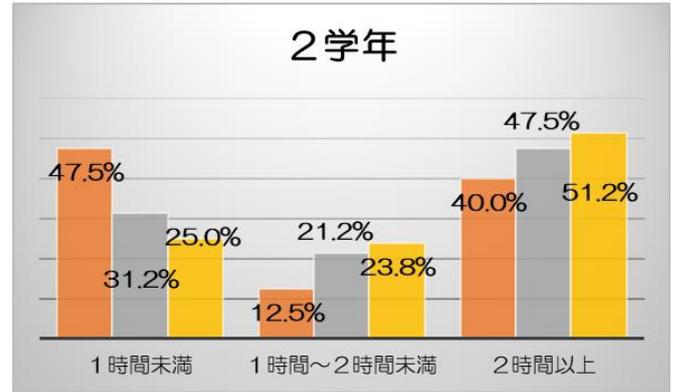
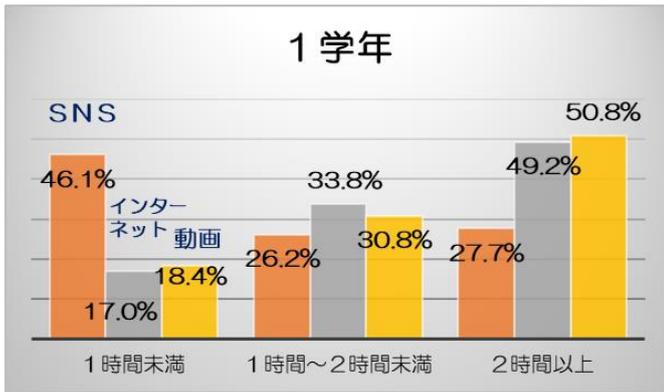
平日・土日ともに家庭学習を120分以上取り組む生徒



家庭学習でノート・プリントを活用しているか	よく活用する	時々活用する	全く活用しない
1学年	18.5%	73.8%	7.7%
2学年	26.3%	63.7%	10.0%
3学年	15.3%	69.5%	15.2%

家庭学習でテスト・ワークをできるまで解き直す	できるまで	できるまでしない	全く活用しない
1学年	33.8%	46.2%	20.0%
2学年	38.8%	52.5%	8.7%
3学年	20.3%	62.7%	17.0%

○家庭における時間の使い方



SNS・インターネット・動画の3項目ともに2時間以上使用・視聴する生徒の割合は、1学年 20%、2学年 25%、3学年 33.9%で学年が上がるにつれて割合が高くなっています。インターネットを通してYouTubeなどの動画視聴をする生徒が多いと考えられます。この3項目ともに2時間以上使用・視聴する生徒の平均学習時間は、1年生で特に土日で学年平均時間比-22.7分とかなり少なくなっています。2学年では土日同学年比-12.9分、3学年では平日・土日ともに同学年比-5分程度といずれも各学年平均を下回っています。学習時間の大幅な減少には、SNS・インターネット・動画視聴の影響がかなり大きいと考えられます。夏休みを迎えるにあたり、「生活・時間の自己管理」がとても大切です。



【総括】

美香保中学校の学習アンケートは、学習面・生活面を関連づけながら分析を行って7年目となります。昨年度から、「家庭学習の内容の充実」についての振り返りについても大切にしていきたいと考えています。家庭学習において、ノートや学習プリントを「よく活用している生徒」の割合が、1学年では18.5%（昨年度同学年比-8.1ポイント）、2学年で26.3%（昨年度同学年比+5.1ポイント）、3学年では15.3%（同学年比-0.9%）と各学年での取組の差異がみられます。「テスト・ワークをできるまで解き直す」と回答した割合は、1学年では33.8%（昨年度同学年比-19.4）、2学年38.8%（昨年度同学年比+12.2ポイント）、3学年20.3%（昨年度同学年比-8.5ポイント）と各学年ともに4割に満たない状況です。ノート・プリントの見直し、テスト・ワークの問題の復習など、家庭学習において最も大切にすべき取組が十分に行われていないことが示されています。前述の家庭学習時間の確保とノート・プリントを活用した学習法、テスト・ワークの繰り返しの基本的な学習の取組を一層大切にしていけるように、ご家庭におかれましても、お子さまへの声かけと見守りをよろしくお願ひします。

PTA見守り活動への

ありがとうございました。

7月1日(月)~12日(金)のPTA夏の登下校見守り活動、7月13日(土)14日(日)の美香保夏祭りの見守り活動に御協力いただき、ありがとうございました。保護者の皆様のおかげで、工事現場などの校区内の危険箇所等の呼びかけを行うことができました。また、御協力いただいた保護者の方の報告から、学校を離れても地域の一員として中学生らしい振る舞いを行っていることがわかり、安心するとともに成長を感じました。

雪山等で視界が悪くなる2月頃を目途にPTA冬の登下校見守り活動を行う予定であるとPTA事務局から聞いています。その際にも、多くの方の御協力をいただければ幸いです。



夏型事故防止に 御協力ください

全国・道内で児童・生徒が命を落とす交通事故や水に関わる事故が後を絶ちません。夏休み中の痛ましい事故を無くすために、事故防止に向けて御家庭でも改めて関心をもっていただきたく願っております。下記の3点について、十分注意して行動できるよう、御家庭でも指導、助言をしていただくと幸いです。

1 交通事故の防止

札幌市における中学生以下の子どもの交通事故負傷者数は例年、7月~9月に増加する傾向があります。

多少遠回りになっても、横断歩道のあるところを渡り、信号を守るよう御指導ください。

2 自転車事故の防止

自転車利用中に事故に遭った人のなかには、信号無視等のルール違反をしていた人も少なくありません。また、歩行者と衝突し、歩行者にケガをさせてしまう事故も発生しています。

「自転車は車の仲間、歩道は歩行者優先」を意識した自転車の安全利用を御指導ください。

3 海岸及び河川事故の防止

突発的な豪雨により増水している川や側溝、また、離岸流のある海岸は特に危険です。多少プールで上手に泳げる場合でも流されてしまいます。遊泳禁止区域はもとより、水量が多い河川、海岸等には近づかないよう御指導ください。

【小中一貫した教育】札教研春の集会 子どもたちの声をきく

6月11日(火)に行われた札教研春の集会では、美香保小学校に美香保中学校区のパートナー校3校(美香保中・美香保小・北光小)が集まり、3校の児童生徒から届けられた「自分たちの学校を、自分たちでよりよくするための活動」について、教職員全員でどのような支援をしていけるか、パートナー校同士でどのようなつながりをもって、9年間の美香保中学校区での教育や学校生活をデザインできるのかを話し合いました。児童生徒が思いを具現化できるように、「学び」、「体づくり」、「自治的な活動」の3つの視点から支援していきたいと思えます。また、本校の生徒会役員は「さっぽろっ子サミット」の運営委員として、同様の活動を札幌市の全部の学校に広げ、札幌市のすべての学校がよりよい学校となるように頑張っています。札幌市のリーダーとして頑張っている生徒を今後も学校をあげて応援していきます。

就学援助申請について

6月17日(月)に全校生徒へ「令和6年度(R6.10.1~R7.9.30)就学援助のお知らせ」を配布いたしました。令和6年度申請分より電子申請が可能となりましたので、お知らせに記載のQRコードから申請をお願いいたします。電子申請ができない方は、紙の申請書を配布しますので事務までご連絡ください。「札幌市 就学援助」で検索いただくと就学援助申請書がダウンロードできますので、御自身で印刷・記入の上学校まで提出していただくことも可能です。希望される方は申請をお忘れなよう、ご注意ください。

夏季休校日のお知らせ

札幌市教育委員会では、昨今、全国的な課題となっている教職員の長時間勤務等への対応策として、夏休み期間中に「夏季休校日」の取組を実施しております。

これに伴い、本校では、8月13日(火)~8月16日(金)までを夏季休校日とし、年末年始の休日等と同様に、学校としての休校日とさせていただきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、夏季休校日の取組につきましては、札幌市教育委員会 教職員課労務係(211-3855)にお問い合わせください。